

ダウンロードのご利用をありがとうございます。


解凍


開く


正しい場所に保管する

製図を呼び出して印刷

の手順でご利用ください。

以前に**パタピッ**を使用したことのあるユーザーは、製図データが納められている  に上書をしない様に注意をしてください。これだけ注意していただければ安全です。

解凍した  を正しい場所に保管して呼び出す・・・これだけの手順でダウンロード製図を楽しんでいただけます。FDesign

心配であれば、以前に使用した製図データをバックアップしましょう。バックアップ後に解凍手順に進んでください。決して恐れる必要はありません。基本的な操作のみ覚えていただければ、今後もダウンロード製図の取り込みや**パタピッ**ソフトの操作を楽しんでいただけるでしょう。(バックアップは  のみです。バックアップの方法はマニュアルで解説しています。)

パタピッソフトは一旦操作を覚えるととても簡単に正確な製図が短時間ででき上がるソフトです。たくさんのユーザーが**パタピッ**ソフトを道具にファッションの創造を楽しみ謳歌しています。最先端の製図ソフトを どうぞ傍らに置いて、最高級のおしゃれを実現してください。

今回は、帽子(ルンペン帽)の製図をダウンロードしていただきました。

この製図は、**パタピッ**ソフトを使ってでき上がった結果の製図です。そのまま印刷して実物大型紙としてご利用ください。

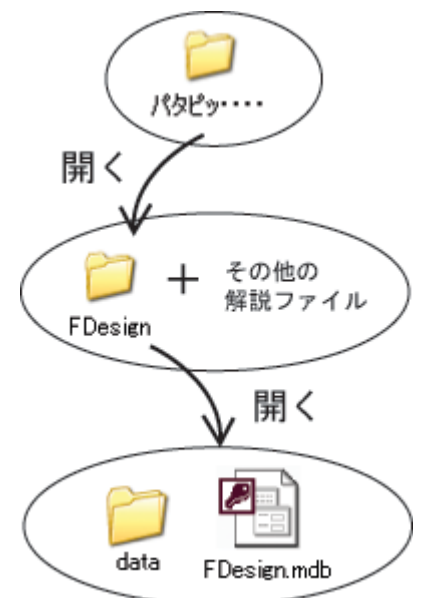
(注意) すでに**パタピッ**を購入し、製図を作成するなど製図のデータ(又は**パタピッ**ソフト)が保存されているパソコンにダウンロードの製図データを保存する場合は、**既存のデータに上書きしない様に充分に注意してください。**(この後の解説をお読みください。)

上書をして消えたデータは復元することができません。念の為、既存の製図データはバックアップをしてからダウンロードを行いましょう。

今回に限らず、常にバックアップを心がけることは大切です。習慣にしましょう。

バックアップの方法は、**デザイン複写**ボタンを使う方法とフォルダ(FDesignフォルダ)

ごとコピーする方法があります。詳しくはマニュアルをご覧ください。




解凍

保存フォルダを開いて圧縮ファイルをクリックしてください。

解凍が始まります。


解凍後のファイルの保存場所を尋ねてきた場合は、ひとまず同じフォルダの中を指定してください。

解凍が完了すると、ファイル  が現れます。 この中に製図データと解説用のファイルが納められています。

圧縮ファイルは Zip ファイルです。クリック（又はダブルクリック）しても何も反応しない場合は、パソコンに Zip 解凍ソフトがない事が考えられます。

Zip 解凍ソフトがないパソコンでは解凍ができません。解凍ソフトは、インターネットから無料でダウンロードすることができます。解凍ソフトをインストールしてから 解凍操作を行ってください。

開く

 を開くと、前図の様な構成になっています。



は製図の大切なデータが入っています。ここでは開く必要はありません。


但し、この後の操作でうまくいかない場合は、このフォルダを開いて上図の様に複数のファイル(data、FDesign mdb) がちゃんと入っているかどうか確認してください。

その他の解説ファイルは、ダウンロード後の操作解説と製図データに関する解説などです。

解説ファイルは pdf ファイルです。見ることができないパソコンでは、pdf ファイルを解読する無料ソフトの Acrobat reader をインターネットでダウンロードしてご覧ください。

当ユーザーは、ソフトご購入時に pdf ファイル解読のインストールファイルをお送りしていますのでそれをお使いください。マニュアル CD の中に入っています。


正しい場所に保管する

製図は  を正しい場所に置くことで初めて正常に作動します。

正しい場所に正しい状態で置かれないと製図を呼び出すことができません。

正しい場所は、固定ドライブか MO、FD、USB メモリー、または CD などの第一階層です。

（注意 重要） 以前に **バタピッ** を購入したことがあるユーザーは、保存先に注意してください。

すでに  が存在しているドライブには **絶対に置かないでください。**

（FDesign フォルダには、以前購入した **バタピッ** や独自に作成した製図データが納められています。）




FDesign フォルダは、固定ドライブの他、上図の様などのドライブにも保存できます。

必ず、ドライブを開くと FDesign フォルダが存在するという様に、第一階層に保存してください。

同名称のフォルダが存在するドライブに、今回ダウンロードしたフォルダを置くと、上書きされ、中に納められている既存の製図データを失います。

充分に注意してください。


(フォルダ名称を変えると機能しません。

必ず  の無いドライブに保存してください。)

FDesign

大切なデータはバックアップをお勧めします。 バックアップしておけばこの心配はありません。安心です。


(安心ポイント) 最も安全な場所は、新しい MO、FD、USB メモリー、又は CD 等です。新品であれば第一階層には FDesign フォルダはありません。勿論他のフォルダもないまったく空のドライブです。(ここに一旦保存し操作方法が分かった後 他のドライブに移動することができますので、まずは安全な場所に置きましょう。)

< 保存方法 > . . . ダウンロードした  (FDesign フォルダ) をコピー又はドラッグして、ドライブ(固定ドライブか MO、FD、USB メモリーなど)に直接貼り付けて(ペーストして)ください。

つまり、固定ドライブを開くと FDesign フォルダが存在する、あるいは USB (又は MO,FD) を開くと FDesign フォルダが存在するという状態です。他のフォルダの中に FDesign フォルダがしまい込まれている状態(第二階層以下)では製図を呼び出すことができませんので、必ず第一階層に置いてください。

名称も「FDesign」以外は受け付けませんので、変えない様お願いいたします。

この点に注意していただければ正常に動作します。

新規にフォルダを作って名称を「FDesign」とし、その中に  をしまい込んでも正常に動きませんので注意してください。これは第二階層にしまい込んだと同じ状態ですので動作しません。


さあ、準備が整いました。 製図を呼び出して印刷しましょう。

ここから印刷までの作業は、ソフトが必要です。

パタピッ ソフト、**HILKY CAD** ソフト等をインストールしたパソコンで、製図を呼び出して印刷してください。
サービス商品の**パタピッ** 入門ソフト(¥ 5,800)でもダウンロード製図をご利用いただけます。

使用するアイコンは、ご購入のソフトにより異なります。

パタピッ ソフト以外に **HILKY CAD** も購入したユーザーは、アイコン  を使用します。

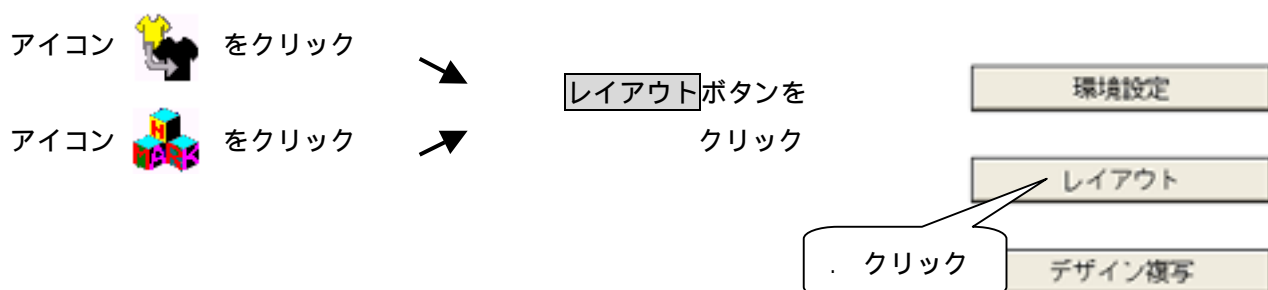
CAD を持たないユーザーは、アイコン  を使用してください。

Patn Pit

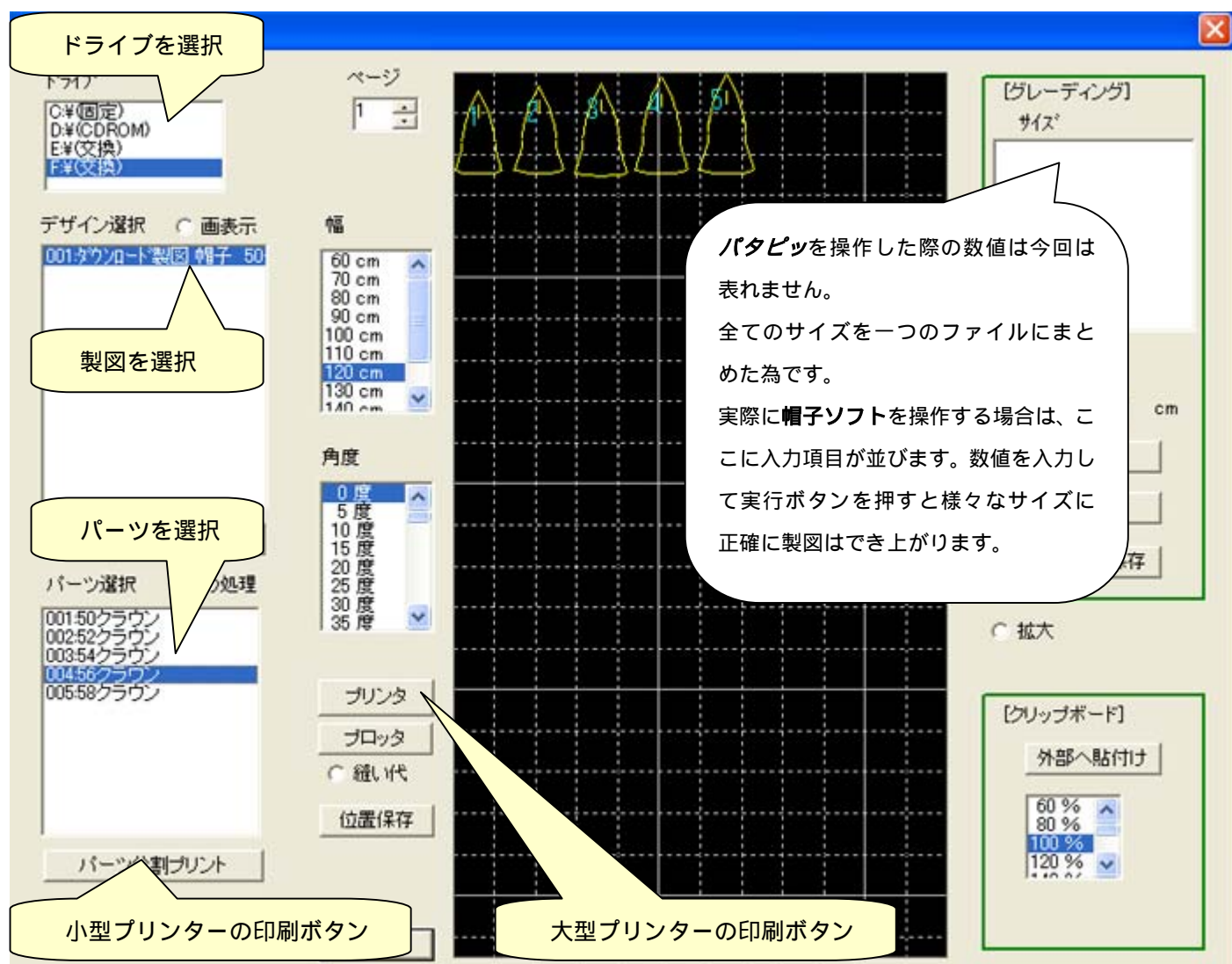
どちらも、製図の印刷は、家庭用の小型プリンターでは自動分割印刷で実物大に印刷され、大型プリンターでは、一紙にまとめて印刷することができます。

製図を呼び出して印刷

文頭でも説明しましたが、ダウンロード製図はソフトではありません。サイズを入力しても変換はできませんので、そのまま印刷して使用してください。 数値変更して**実行ボタン**を押すと画面の製図は壊れます。でも、データが壊れた訳ではありませんので、**回復ボタン**で元に戻して印刷作業に進んでください。



ドライブを選択・・・製図データ（FDesign フォルダ）の保存先ドライブを選択

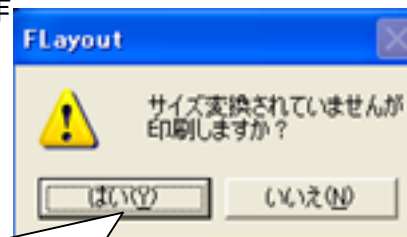
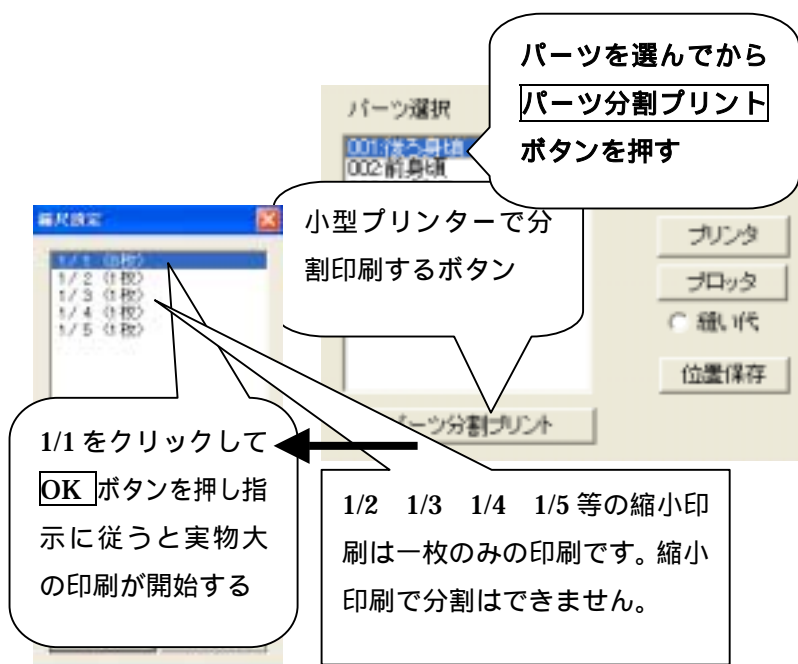


製図を選択・・・「**デザイン選択**」枠の中に製図名称があります。一つを選んでクリックします。
中央の画面に製図が現れます。

パーツを選択・・・「**パーツ選択**」枠の中から印刷するパーツの一つを選びます。(家庭用小型プリンターで分割印刷する場合は、1 パーツずつ印刷する為、パーツを選んでから印刷ボタンを押します。 大型プリンターで全パーツを一紙にまとめて印刷する場合は、画面に紙の幅に納まるように配置してから印刷作業に進みます。 大型プリンターからの印刷については、この後の印刷の解説をお読みください。)

製図の印刷・・・製図を印刷する場合は、3 つのボタンのいずれかで操作する

A 家庭用小型プリンター (A4,A3 サイズ)・・・**パーツ分割プリント**ボタン




ダウンロードした製図データはソフトではない為、印刷の際にこの画面が現れますが、**はい(Y)**を押して先に進んでください。

パーツ選択枠の中のパーツをクリックしてからボタンを押すとそのパーツの自動分割印刷が始まる。

上のメッセージボックスが現れますが、**はい**を押して印刷を継続してください。
実物大印刷は「1/1」をクリックして画面の指示に従う。

印刷後の用紙の各角に 印刷範囲を示す「」印が現れます。紙の端数ミリは糊代です。

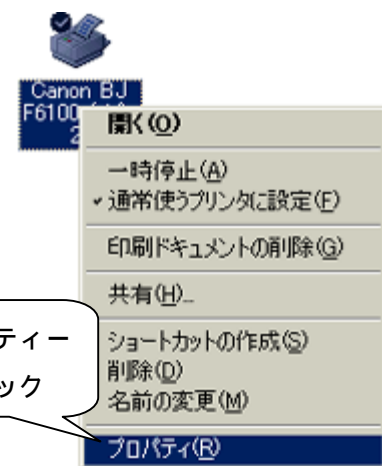
「」印を合わせて貼ると実物大型紙になります。
左角の「田」の「×」印は、全体に対してのその用紙の位置を表しています。
(用紙の設定は、プリンターのプロパティーで先に行ってください。)

< 用紙設定の方法 >

自動パーツ分割プリントの操作では、現れた画面で用紙設定はできません。

「マイコンピュータ コントロールパネル プリンター」または「スタート 設定 プリンター」で開き、使用プリンターを右クリックしてプロパティーをクリックする。

設定画面の用紙設定で用紙サイズを選びます。



プロパティー
をクリック

これは、通常のプリンター操作です。 詳しくはご購入のプリンターのマニュアルに従ってください。

一枚のパーツの印刷が終了したら次のパーツを選んで同様に印刷してください。(前身頃、後身頃、袖など、必要なパーツを同じ工程で全て印刷します。)

B 大型プリンター (A1,A0 サイズ)・・・**プリンタ**ボタン

複数のパーツを一紙にまとめて印刷します。中央画面の一マスは 10cm。

パーツを紙のサイズ内に収まるように配置します。

配置方法・・・「パーツ選択」枠内のパーツ名称をクリックし、画面上をクリックすると選んだパーツが動きます。マウスのポインターはパーツの左上を認識します。

不要なパーツは 2 ページ目 (左上の**ページ枠** をクリック) に送り込みましょう。

C プロッタ (A1,A0 サイズ)・・・**プロッタ**ボタン

プロッタについては対応するものとそうでないものがあります。対応しないものでは製図の印刷ができませんが、ドライブをインストールすることで製図の印刷が可能なものもあります。

但し文字化けなどのエラーを起こす場合があります。

パーツを配置して印刷する方法は、上の「大型プリンター」の方法と同じです。

以上で終了、実物大型紙ができ上がりました。

縫い代が付いていない製図の場合は、裁断時に必要な縫い代を付けて裁断してください。

終了ボタンで画面を閉じます。

サイズ枠の数値はソフトを操作した際の数値です。袖や襟を同一画面で操作するソフトとそうでないソフトの場合、入力項目に違いがありますが、身頃の操作ではこの枠の数値が参考になりますので、手元のソフトを操作する際にご利用ください。(ダウンロードの製図データはソフトを操作した結果のデータですから、ここに数値を入れ直して実行ボタンを押しても製図は動きません。サイズ変更やデザイン変更は、手元に同等の**パタピッ** ソフトがある場合に、この数値を参考に数値入力をして行ってください。)

ダウンロードした製図を他のドライブに移動したい

CAD ユーザーは、ダウンロード製図を 他のドライブに複写 (コピー) することができます。

ダウンロード製図を、他の場所に移動したい場合は、**デザイン複写**ボタンを使って複写 (コピー) してください。この複写方法の詳細は、マニュアル (よく分かる**パタピッ&HILKY CAD**) で詳しく解説しています。

トラブル・・・?


ちょっと操作を間違えると 思い通りに進まないことがあります。


レイアウトをクリック **ドライブ選択**

この後 製図が画面に現れない・・・ という場合は、解凍がうまくいっていない、或いは 保存場所が間違っている・・・などが原因としてあげられます。



パタピッ を保存したドライブを開き、第一階層に  (FDesign フォルダ) が存在しているかどうかを調べてください。

更に、FDesign フォルダを開くと、 data と  FDesign.mdb が存在していて、その 2 フォルダを開くと数個のファイルが存在するかどうかを調べてください。

フォルダを開いても何も入っていない場合は空です。空の  は捨てて、もう一度解凍からやり直してください。

もし、FDesign フォルダの中に FDesign フォルダがあり、それを開くと data と  FDesign.mdb がある場合は、中の FDesign フォルダを第一階層に移動してください。

とにかく、第一階層に  FDesign があり、その中に data と  FDesign.mdb と、その中に数個のファイルがあれば正解です！

ダウンロードデータには  Picture があるものがありますが、 Picture が無くても製図は正常です。


最低限  data と  FDesign.mdb の二つがあれば正解です。

保存してない場所に  ができてしまった！

レイアウト

をクリック

ドライブ選択

・・・ この工程で、パソコンに複数のドライブをつなげている場合、このドライブ選択で、 FDesign が存在しないドライブをうっかり選んでしまうことがあります。 レイアウト画面でドライブを選択すると、データが存在しなくても自動的に FDesign フォルダができ上がる構造になっています。 この時でき上がった FDesign は空です。マイコンピュータを開き FDesign フォルダを開いて中が空の場合は、このフォルダはごみ箱に捨ててしまって構いません。不要なフォルダです。

実行ボタンを押したら製図が壊れた？

ダウンロードの製図データはパタピッ ソフトではありません。 サイズを入力して **実行** ボタンを押してもサイズ変換ができません。 その為、画面の製図は、線が消えるなどで元のラインが壊れます。

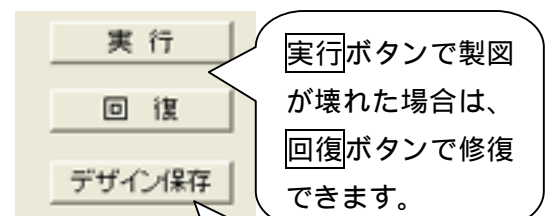
でも、本体のデータが壊れた訳ではありませんので安心してください。 **回復** ボタンを押すと元の製図に戻ります。戻った製図を印刷して使用してください。

保存ができない！ CAD で見れない！

ダウンロードの製図データは **保存** ができません。
また、**CAD** で開くことができません。

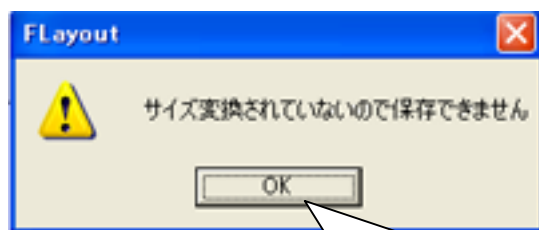
保存 ボタンを押すと下のメッセージが出ます。 **OK** を押して閉じてください。

仮に、下のメッセージが表示されず、保存工程に進んでも、コピーし



ダウンロード製図は **保存** ができません。
又、**CAD** で製図を開くことができません。

た製図は正常な状態ではありませんので、不正な製図は破棄してください。



保存ボタンを押すと、このメッセージが出ます。OKボタンを押す则このボックスは消えます。